
第257号
2008年3月21日

日本気象学会

関西支部ニュース

- 関西支部第27期第7回、第8回常任理事会の報告
- 2007年度関西支部例会・講演会開催の報告
- 関西支部第28期役員選挙（選挙管理委員の任命、役員選挙告示）
- 2008年度関西支部理事会・総会・年会の開催
- 「第1回気象サイエンスカフェ in 関西」開催の報告
- 関西支部第30回夏季大学の開催予定
- 2008年度関西支部例会開催の募集
- 2008年度関西支部調査研究奨励金受領候補者の募集
- メールアドレス登録のお願い
- 住所変更届のお願い

〒 540-0008
大阪市中央区大手前4丁目 1-76
大阪合同庁舎第四号館
大阪管区気象台内
日本気象学会関西支部
振替 00980-5-18318
TEL (06)6949-6322
FAX (06)6944-2121

ホームページ <http://www.k3.dion.ne.jp/~msj-knsi/>
E-mail msj-kns@s2.dion.ne.jp

(注：メールアドレスはスパム対策のため全角で記しています。メール送信の際は半角で入力してください。)

○関西支部第27期第7回、第8回常任理事会の報告

第27期第7回常任理事会は2007年10月11日（木）に開催し、以下の議題について討議を行いました。

- ①2007年第29回夏季大学について
- ②10月期人事異動等に伴う幹事の交代や追加指名について
- ③気象サイエンスカフェについて
- ④地区例会の取り組みについて
- ⑤その他

第27期第8回常任理事会は2007年12月3日（月）に開催し、以下の議題について討議を行いました。

- ①気象サイエンスカフェの開催について
- ②2008年第30回夏季大学実行委員会の立ち上げについて
- ③2007年度地区例会の開催状況と今後の予定について
- ④支部ニュース第257号の発行予定について
- ⑤関西支部調査研究奨励金の受領対象者の扱いなどについて
- ⑥その他

なお、議事の詳細については関西支部のホームページにある「関西支部常任理事会議事録のページ
(http://www.k3.dion.ne.jp/~msj-knsi/meeting/meeting_log.html)」をご覧ください。

○ 2007 年度関西支部例会・講演会開催の報告

第 1 回例会 (中国地区、岡山大学 環境理工学部で開催)

日本気象学会関西支部 2007 年度第 1 回例会 (中国地区) は 2007 年 11 月 10 日 (土)、岡山大学理学部の塚本修大会委員長のもとに、岡山大学環境理工学部で開催された。参加者は六十数名で、講演申し込みが 24 件と多数であったため、講演時間が質疑も含めて 12 分と短くなってしまったが、熱心な議論が山本晋 (岡山大学)、大橋唯太 (岡山理科大学)、岩田徹 (岡山大学)、山下栄次 (岡山理科大学)、加藤内藏進 (岡山大学) 各氏の座長のもとに行われた。ここでの熟練研究者との若手研究者の質疑は、とりわけ大変興味深かつ若手にとって有意義なものであったと思われる。

発表内容を大まかにグループ分けすると、(1) 陸域、海洋での熱・水・二酸化炭素フラックス、二酸化炭素濃度の観測、(2) 中国・四国地方の大気環境・降水成分の測定、(3) 都市・市街地での気温・熱収支など熱環境の観測と解析、(4) 海陸風の時空間的観測と解析、(5) 西日本における地域スケールの風・降水現象のメカニズムと総観解析などと多彩であった。

一般講演の後、「超高解像度モデルによる局所的な風の解析と予測」と題して、竹見哲也氏 (京都大学防災研究所) の特別講演が、塚本修氏 (岡山大学) の座長のもとに行われた。竹見氏は複雑な地形が支配的な日本の局所的な風の解析に超高解像度モデルが威力を発揮することを、北海道根室半島の局地風観測のメソ気象モデル (3 重ネステイング) と境界層モデルの結合による局所風解析、ビル風の都市の突風解析モデルと LES (Large-Eddy Simulation) モデルの融合手法による予測事例などから興味深く紹介された。

特別講演に引き続き、岡山大學生協食堂に会場を移して懇親会が行われた。懇親会では、若手と熟年会員三十数名の参加を得て、講演・特別講演の質疑からの継続を軸に、さらには大学や研究などの状況など、議論の輪が広がっていた。

最後に、特別講演をお引き受け頂きました京都大学防災研究所竹見氏、例会のお世話を頂きました塚本氏はじめ岡山大学理学部の皆様、開催に当たりご支援、ご協力を頂いた関係者の皆様に、ここに改めて御礼申し上げます。

(岡山大学 山本 晋)

第 2 回例会 (四国地区、高知大学で開催)

第 2 回例会は、2007 年 11 月 30 日 (金) に高知大学総合研究棟で開催された。京都大学、岡山大学、香川大学、高知大学、高松地方気象台、高知地方気象台、徳島地方気象台などから合計 54 名の参加者があった。一般講演では、四国地区で発生した突風や豪雨などの顕著現象の事例解析、やまじ風、竜巻の模擬実験、黄砂、日本海側の降雪、梅雨期の九州地方の総観場、風力発電、バングラデシュの気象などきわめて多岐にわたる計 15 件の発表が、前半村田文絵会員 (高知大学)、後半牧田広道会員 (高松地方気象台) の座長のもとに行なわれた。四国例会としてはここ数年と同様に発表件数も多く、一件あたりの講演時間は討論を含めて 12 分と短くなったが、活発な意見交換がなされた。

特別講演は、気象研究所の加藤輝之主任研究官により「梅雨期の集中豪雨 一雲の発達高度から考える」という演題で行なわれた。加藤氏は、モデル計算をツールとして豪雨や突風事例の解析などにおいて顕著な成果を数多く発表している若手気鋭の研究者である。ここでは総観場から解説していく従来の気象学とは異なり、個々の雲の単位から集中豪雨のメカニズムについて解説するという新たな方法できわめて明快な講演をされた。その斬新な講演に引き込まれ、目を輝かせて聞き入る学生が多く見られたことが印象的であった。

例会終了後、高知大學生協食堂において懇親会が行なわれた。参加者は 30 名弱であったが、普段出会う機会の少ない気象台職員と教員、学生が活発に議論する、また親睦を深める場となり有意義であった。

最後に、特別講演を快くお引き受けいただいた気象研究所の加藤輝之氏、例会開催に当たりご支援、ご協力を頂いた関係者の皆様に、改めて御礼申し上げます。

(高知大学 佐々浩司)

第3回例会（近畿地区、神戸大学深江キャンパスで開催）

日本気象学会関西支部 2007 年度第3回例会は海洋気象学会と合同で、2008 年 2 月 22 日神戸大学深江キャンパス海事科学研究科総合学術交流棟において開催された。例会には、神戸大学、岡山理科大学、鳥羽商船高等専門学校、東海大学、兵庫県立大学、三重大学、日本気象協会関西支社、高松地方気象台、大阪管区気象台と多くの関係者など四十数名の参加があった。例会は 11 時 15 分から岩尾尊徳海洋気象学会理事（神戸海洋気象台）の挨拶で始まり、15 題の発表を 3 つのセッションに分けて林美鶴（神戸大学）、岩尾尊徳（神戸海洋気象台）、大澤輝夫（神戸大学）各氏が座長を務められた。

今年は講演申込みがやや少なくなり講演時間を 1 題 20 分として、第 1・第 2 セッションは昼の休憩を挟んで海洋関係 9 題、第 3 セッションが気象関係 6 題で各講演とも活発に質疑応答が行われ、ほぼ予定どおりの 17 時 30 分過ぎに小澤芳郎気象学会関西支部長の挨拶で閉会した。

例会閉会后、学術交流棟エントランスホールにおいて懇親会が行われ、海洋気象学会と気象学会の多数の会員が参加して講演会での質疑応答を延長して議論が行われ、親睦を深めることができた。

今年の近畿地区例会は海洋気象学会の主運営で開催され、神戸大学の香西氏、林氏他関係の皆様には多大なご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

（大阪管区気象台 長澤芳美）

○日本気象学会関西支部第 28 期役員選挙に係わる選挙管理委員の任命

日本気象学会関西支部長は、日本気象学会関西支部役員選挙細則により、2008 年 2 月 29 日、次の会員を選挙管理委員に任命しました。

三井 清会員（大阪管区気象台） 本田英司会員（大阪管区気象台）

○日本気象学会関西支部第 28 期役員選挙の告示

日本気象学会関西支部規約（第 9 条）及び日本気象学会関西支部役員選挙細則に基づき、次期役員選挙を以下の要領で実施する。

日本気象学会関西支部選挙管理委員会
〒540-0008 大阪市中央区大手前 4-1-76 大阪合同庁舎第 4 号館
大阪管区気象台技術部内（電話 06-6949-6313）
（委員）三井 清、本田 英司

(1) 選出する役員数

常任理事 7 名、地区理事 6 名（近畿・中国・四国各 2 名）、会計監査 1 名

(2) 立候補の届出

- ア. 立候補の資格……2008 年 4 月 1 日現在で関西支部の通常会員である者。
- イ. 届出の手続き……立候補もしくは候補者を推薦する者は、選挙管理委員会に届出用紙を請求し、必要事項を漏れなく記載の上、同委員会に提出すること（郵送可）。
- ウ. 届出の期間……2008 年 4 月 3 日（水）から 2006 年 4 月 18 日（金）までに届けること（必着）。
- エ. 届出の宛先……〒540-0008 大阪市中央区大手前 4-1-76 大阪合同庁舎第 4 号館
大阪管区気象台技術部気付 日本気象学会関西支部選挙管理委員会
- オ. 立候補者の資格審査……立候補届出期間終了後、速やかに行う。
- カ. 立候補者名簿の記載順序……立候補者資格審査合格者について、選挙管理委員会が抽選により定める。
- キ. 立候補受付状況の公開……立候補届出者の氏名は、関西支部事務局およびホームページで随時公開する。

(3) 投票

- ア. 投票の実施……立候補者がそれぞれの役員の定数を超えた場合に実施する。立候補者がそれぞれの役員の定数内の場合は無投票当選とする。

- イ. 有権者資格……2008 年 4 月 1 日現在で関西支部の通常会員である者。
 - ウ. 選挙公報および投票用紙……選挙公報（立候補者名簿を含む）と投票用紙は、全有権者に郵送する。これが 2008 年 5 月 9 日（金）までに届かない有権者は直ちに選挙管理委員会に申し出ること。
 - エ. 投票期日……2008 年 5 月 23 日（金）までに選挙管理委員会に持参または郵送すること（郵送の場合は 2008 年 5 月 23 日以前の消印のあるものを有効とする）。
 - オ. 投票方法……無記名文書投票。投票方法の詳細は投票用紙とともに郵送する。
- (4) 開票および結果の公表
- ア. 開票期日……開票は 2008 年 5 月 28 日（水）、大阪管区気象台内にて行う。有権者はこの開票に立ち会えることができる。
 - イ. 当選者の決定……選挙細則第 5 条の定めによる。
 - ウ. 結果の公表……結果は、当日関西支部事務局（大阪管区気象台）に掲示し、かつ関西支部ホームページに掲載する。また、「支部ニュース」第 258 号に掲載する。

日本気象学会関西支部役員選挙細則

1. 理事および会計監査（以下、役員）は、会員による選挙で、自薦立候補者と会員 2 名以上の推薦による立候補者（以下、両者を立候補者とする）の中から選出する。
2. 常任理事および会計監査への立候補者の資格は、近畿地区（滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫各府県）在住の会員とする。
3. 地区に属する府県、および各地区から選任する地区理事の定数は次のとおりとする。
 - 近畿地区（滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫各府県） 2 名
 - 中国地区（鳥取、岡山、島根、広島各県） 2 名
 - 四国地区（香川、徳島、愛媛、高知各県） 2 名
4. 選挙は、無記名連記の文書投票による。連記する数は、役員の定数とする。但し、立候補者が定数内の場合は無投票当選とする。
5. 役員の当選は、常任理事と会計監査にあつては有効投票数の多い順、地区理事にあつては各地区毎に有効投票数の多い順によって定める。ただし、得票数が有権者総数の 10 分の 1 に満たない立候補者は、役員となれない。
6. 役員が、該当する地区の外に異動したときは失格とする。
7. 役員が特別の事情により辞任を申し出た場合は、その任期中においても、常任理事会の議決により、解任することができる。
8. 役員に欠員が生じた場合は、次点者を後任役員とする。次点者がいない場合は、常任理事会の議を経て、支部長は該当する地区の会員から、後任役員を推薦することができる。支部長が推薦した後任役員は、総会で選任されるまでの間、役員に準じて職務を行うことができる。後任役員の任期は、前任者の残り期間とする。
9. 立候補者あるいは推薦者は投票締切日の 25 日前までに、立候補者名、立候補する役員名を記入して、書面により選挙管理委員会に提出しなければならない。
10. 選挙に際してはその都度選挙管理委員を若干名おく。委員は会員の中から支部長が任命する。
11. 立候補者は、選挙管理委員となることはできない。
12. 選挙管理委員会は、支部規約および本細則に従い、以下の任務を行う。
 - 選挙の告示、役員立候補者の受付と発表、投票の実施、開票と結果の発表
13. 投票を実施する場合、選挙管理委員会は、立候補者名を投票締切日の 20 日前までに、会員に告示する。
14. 投票は所定の投票用紙と封筒により、選挙管理委員会に郵送、または持参するものとする。郵送の場合は投票締切日の消印のあるものまで有効とする。
15. 選挙の結果は、支部長が選挙後、最初の総会で報告する。

付 則 この改正は 1995 年 6 月 20 日から実施する。
この改正は 1998 年 6 月 17 日から実施する。

○ 2008 年度関西支部理事会・総会・年会の開催

2008 年度の関西支部理事会、総会および年会を以下のとおり開催しますので、多数のご参加をお願いします。

開催日：2008 年 6 月 28 日（土）

場 所：大阪府立女性総合センター（ドーンセンター）
〒540-0008 大阪市中央区大手前 1 丁目 3 番 49 号

最寄駅：JR 東西線大阪城北詰駅（2 号出入口から西へ 550m）
京阪・地下鉄谷町線天満橋駅
（1 番出口から東へ 350m）

電 話：06-6910-8500

URL：http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp

会 場：理事会……大会議室（11 時～12 時）

総会・年会……大会議室（13 時～17 時）



【総会について】

1. 総会提出議題

総会に提出したい議題があれば、4 月 25 日（金）までに関西支部事務局までお知らせください。

2. 総会委任状について

御存知のように総会成立に要する定数が通常会員数の「2 分の 1」以上という極めて厳しい条件に変わっています。**通常会員は、総会に出席される方も出席されない方も全員、郵送等で委任状を関西支部事務局に提出**していただきますようご協力をお願いします。総会に出席された場合は、総会における意思表示が委任状よりも優先されます。

3. 総会資料について

総会資料は、開催日までに関西支部ホームページでお知らせします。なお、**通常会員には委任状用紙とともに郵送**します。

【年会について】

1. 発表申込締切日

2008 年 5 月 16 日（金）

2. 原稿締切日

2008 年 5 月 16 日（金）

3. 発表時間

1 題につき概ね 15 分の予定です。

4. 発表申し込みについて

○ 申込先（山本真之幹事）

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 山本真之 行き

E-mail アドレス：msj-kns@s2.dion.ne.jp

○ 申込方法 下記の書式で、郵便または電子メール（締切日必着）で申し込んで下さい。FAX、電話での申し込みは受け付けておりません。

○ 要旨集用の原稿作成の際は「日本気象学会関西支部予稿集・要旨集原稿作成要領」に従って下さい。原稿作成要領は関西支部ホームページ（http://www.k3.dion.ne.jp/~msj-knsi/regular/genko.html）でご覧になれます。ホームページをご覧になれない場合は、申込先にご請求ください。なお、所属は正式名称でお願いします。

○ 要旨集用の原稿は発表申込先と同じ宛先に郵便でお送りください。

○ ビデオおよびスライドでの発表はできません。

日本気象学会関西支部 2008 年度年会発表申込

- ・ 発表題目：
- ・ 氏名(フリガナ)と所属(発表者に*印・研究グループの場合はグループ名も)：
- ・ 使用機材(OHP、PCプロジェクター)：
- ・ 代表者氏名(連絡先)：
- ・ 連絡先住所：〒
- ・ 連絡先電話：TEL() FAX()
- ・ 連絡先 E-mail アドレス：

【旅費の助成について】

支部活動の主要な部分を占める例会・年会について、その活性化を図るため、発表者(支部会員のみ)を対象に、下記の「例会・年会旅費助成要領」にもとづいて、旅費の助成を行っています。助成を希望される方は以下の要領で申し込みください。

- 申込先(常任理事)

〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎第四号館

大阪管区気象台技術部気候・調査課内 日本気象学会関西支部 長澤芳美 行き

E-mail: msj-kns@s2.dion.ne.jp TEL: 06-6949-6321 FAX: 06-6944-2121

- 締切日 それぞれの年会・例会発表申込締切日
- 申込方法 次の書式で、郵便、FAXまたは電子メールで申し込んで下さい。

日本気象学会関西支部 2008 年度年会・例会旅費助成申込

年会または例会(例会の場合は地区名を含む)：

- ・ 発表題目：
- ・ 氏名(フリガナ)と所属(発表者に*印・研究グループの場合はグループ名も)：
- ・ 旅費(片道)の見積もり：
- ・ 代表者氏名(連絡先)：
- ・ 連絡先住所：〒
- ・ 連絡先電話：TEL() FAX()
- ・ 連絡先 E-mail アドレス：

《例会・年会旅費助成要領》

(目的)

1. 日本気象学会関西支部が開催する例会・年会で発表する会員への旅費の助成を目的とする。

(資格等)

2. 日本気象学会関西支部会員を対象とする。
3. 支給は例会・年会ともに1題の発表につき1名とする。また、助成総額の上限は、例会・年会ともにそれぞれ3万円とする。
4. 個々の支給は、原則として片道旅費が5千円を超えるものを対象とし、上限を1万円として片道旅費を助成する(千円未満は四捨五入)。ただし、応募者が多い場合は減額されることがある。
5. 助成を受けた者は当該年度に限り応募できないものとする。

(手続き)

6. 助成希望者は、発表の申し込み時に、旅費の見積もりとともに事務局に申請するものとする。書式は支部ニュースで知らせる。

7. 常任理事会は助成者を決定するが、応募者が多い場合などには地区理事に調整を依頼する場合がある。

(義務等)

8. 助成を受けた者は、当該例会・年会で発表するものとする。

(雑則)

9. その他必要なことは常任理事会で協議し決定する。

(付則)

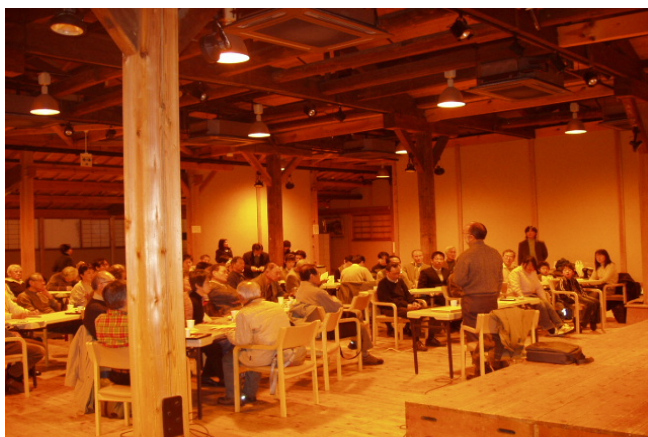
この要領は平成 13 年 6 月 23 日から施行する。

○「第1回気象サイエンスカフェin関西」の開催報告

日本気象学会関西支部と関西気象予報士会は、2007年12月22日(土)にサイエンスカフェ神戸と共催で『第1回気象サイエンスカフェin関西』を神戸市東灘区の神戸酒心館で、第1回のゲストに、里村雄彦京都大学理学研究科教授(日本気象学会理事)をお招きして、「おろし風(六甲おろしと局地風のサイエンス)と題して、山と風の関係・なぜ山の風下で風が強くなるのか・「六甲おろし」とは、などの話題提供で開催しました。

参加者は、10代から70代と幅広い年齢層の55名(スタッフ含む)で、コーヒー・きき酒などを飲みながら参加の皆さんと語り合いました。前半は少し堅い雰囲気でしたが、休憩から後半にかけては和気あいあいとなって盛り上がりました。

「気象サイエンスカフェ」は、近畿で初めての開催となりましたが、様々な気象現象などに興味のある方に自由に参加していただき、専門家と参加者(一般の住民の方)がざっくばらんに質問や意見などを出して語り合う会(場)として、関西気象予報士会と協力して年2回程度の開催を目標に、気象の話題を通じて交流を図り、気象に関する知識の普及を進めていくこととします。



○ 関西支部第 30 回夏季大学の開催予定

関西支部第 30 回夏季大学の開催に向けて、今年 2 月 15 日に第 1 回実行委員会を開催して 2008 年 8 月 5 日(火)、6 日(水)に「大気を診る」のテーマで、キャンパスプラザ京都(JR 京都駅前)において開催する予定で準備を始めました。詳細については今後の「支部ニュース」・「支部ホームページ」や『「天気」支部だより』でお知らせします。

○ 2008 年度関西支部例会開催の募集

2008年度関西支部例会の開催および開催場所を下記細則により募集します。例会の開催を希望される会員は、各地区理事を通じて支部長宛申し込んでください。申込締切日は4月25日（金）です。

送付先（例会・講演会担当：石川裕彦常任理事）

〒 611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学防災研究所 気象水象災害研究部門 石川裕彦 行き

E-mail : m s j - k n s @ s 2 . d i o n . n e . j p

(目的)

1. 気象学の研究を盛んにし、その進歩を図り、支部会員相互の情報交換等を図るために例会を開催する。

(開催・開催場所)

2. 開催及び開催場所は、原則として、第3項の開催条件をもとに、第5項の募集により常任理事会において決定する。なお、各地区理事は各地区で少なくとも年1回以上例会を開催するよう努力するものとする。

(開催条件)

3. 要望主体者側でテーマの選定、会場の確保を始めとする例会の運営をすべて行う。但し、必要な場合は、常任理事、地区理事の支援を求めることができる。
なお、講演の申込み受け、予稿集の作成、配布、学会員への周知（支部ニュース）は事務局で行い、運営経費として2万円を支部が負担する。

(開催回数)

4. 開催総数は年に最高5回までとする。

(要望手続き)

5. 開催、開催場所の要望については、毎年募集（支部ニュース）することとし、各地区理事を通じて支部長あてに申込むものとする。
6. 支部長は、前項の要望を受けたときは、常任理事会においてその是非を図り、結果を申込み者に通知するものとする。

○ 2008 年度関西支部調査研究奨励金受領候補者の募集

2008 年度関西支部調査研究奨励金受領候補者の募集は、2007 年度に関西支部理事会において「グループ助成」を廃止して「支部助成の奨励金への一本化」が承認され、会員の推薦に基づいて常任理事会で選考され、10 万円の奨励金が授与されます。関西支部に所属する会員で、調査・研究を精力的に行っている人や学校教育を通じて気象学の知識普及に努力されている人などを推薦していただくようお願いします。なお、締切日は4月25日（金）です。

推薦はA4判用紙に以下の事項を記入のうえ事務局まで送付してください。

1. 受領候補者の氏名、印、生年月日、勤務先及び連絡先（住所と電話番号）
2. 研究題目、内容
3. 受領候補者の略歴
4. 推薦者の氏名、印、勤務先及び連絡先

○ メールアドレス登録のお願い

関西支部ニュースは年3回（5月、8月、3月）発行予定で、2006年度から関西支部ホームページに掲示して閲覧し

